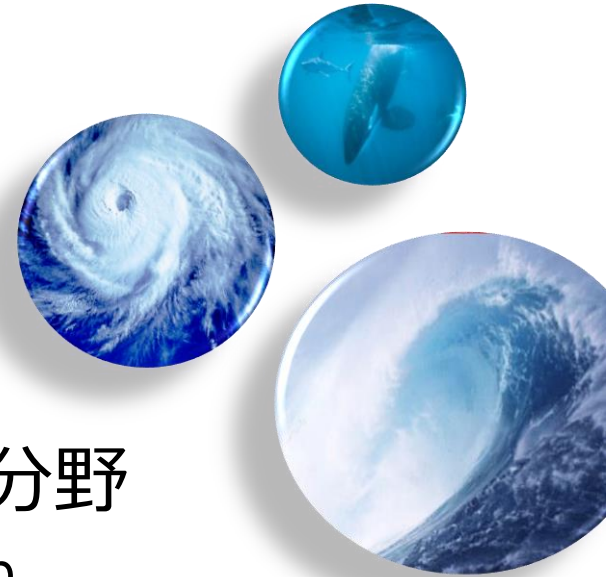


海岸防災工学



防災研究所 沿岸災害研究分野

www.coast.dpri.kyoto-u.ac.jp





メンバー：Y2014（予定）

● 所属

- 社会基盤工学専攻 海岸防災工学
- 防災研究所 沿岸災害研究分野

● 教職員

- 教員 間瀬 肇, 森 信人, 安田誠宏, 澁谷容子
- 秘書 神崎, 吉村



● 学生

- D3 二宮, 志村
- D1 四條*, Prasetyo
- M2 相松, 片平, 千田, 宮下
- M1 今井, 辻田, 早稻田
- B4 2名?

● その他

- 研究生 Yang（韓国）, Will(U Bristol), Tori（Norte Dam U）



間瀬研の特徴



メソスケール（1-100km程度）
の沿岸災害の科学と工学的応用を
扱います。



自然現象の理解に力を入れてい
ます。



10年後に役に立つ研究を目指し
ています。



津波

暴波浪

高潮





沿岸災害研究分野のミッション

沿岸域の防災・減災

研究のターゲット

- 海の波：津波，高潮，高波
- 海の流れ：海流，高潮
- 台風・低気圧

研究手法

- 数理モデリング
- 数値計算
- 大容量データ解析
 - （夏に）現地観測
 - （稀に）水理実験



関連学会

- 土木学会，海洋学会，流体力学会，アメリカ土木学会，アメリカ気象学会，アメリカ地球物理協会，他

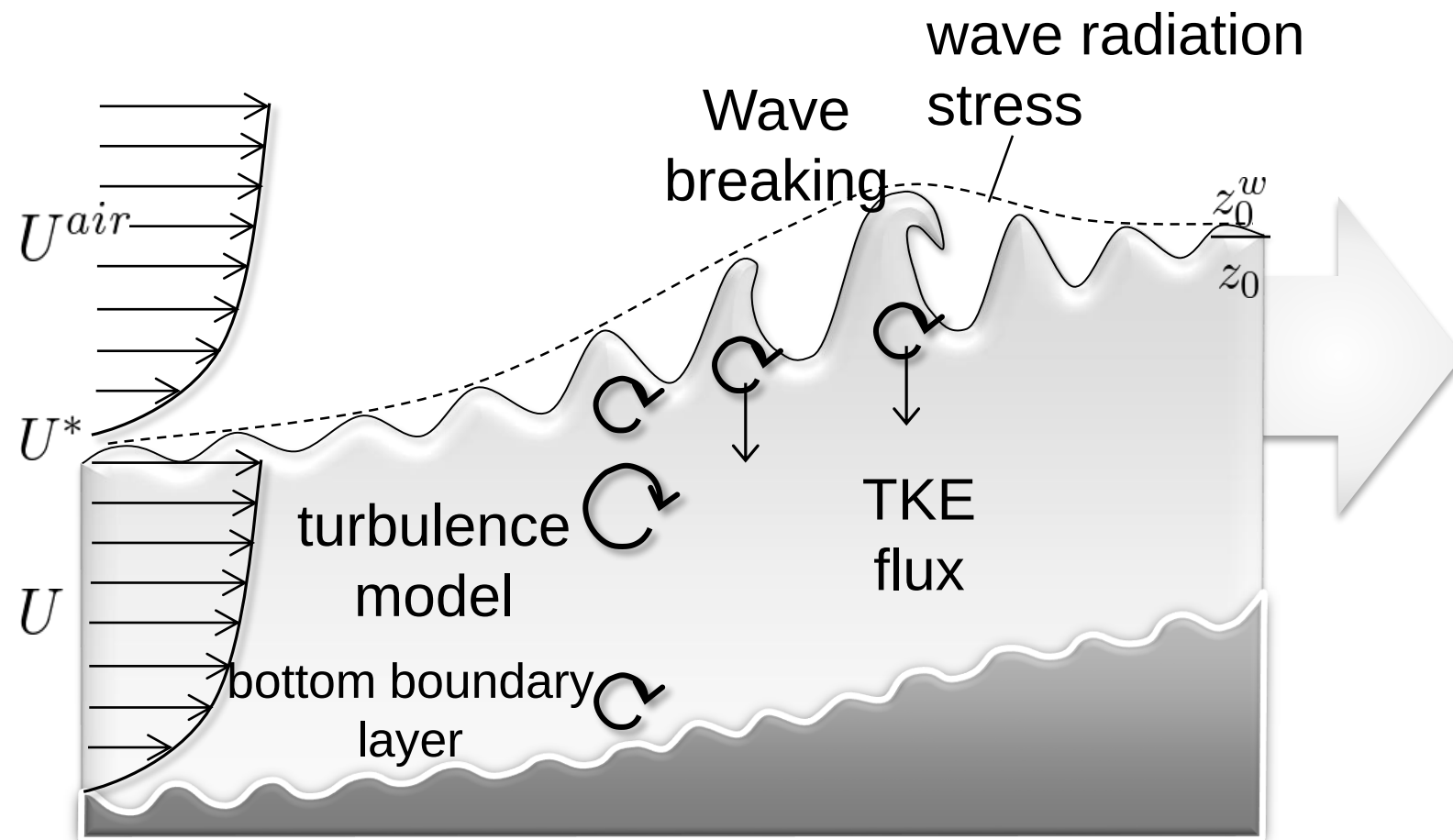
関連科目

- 海岸工学，水理学，海洋物理学，気象学，流体力学



具体例：海洋表層混合過程

- 台風などの暴風時の海面境界過程は、吹送流、海水混合、熱・ガス輸送に密接に関連。



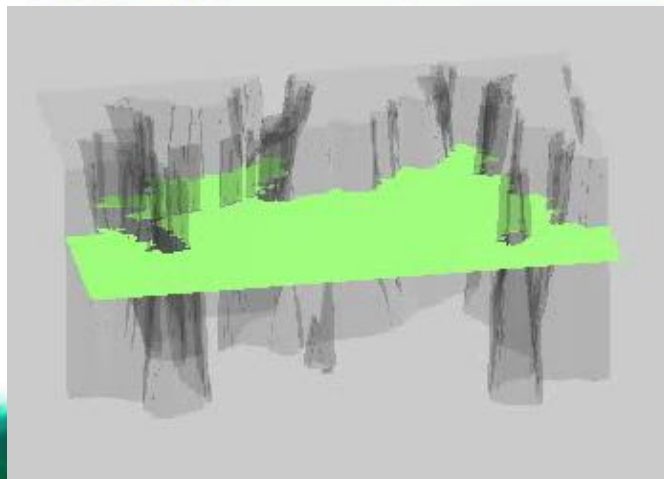
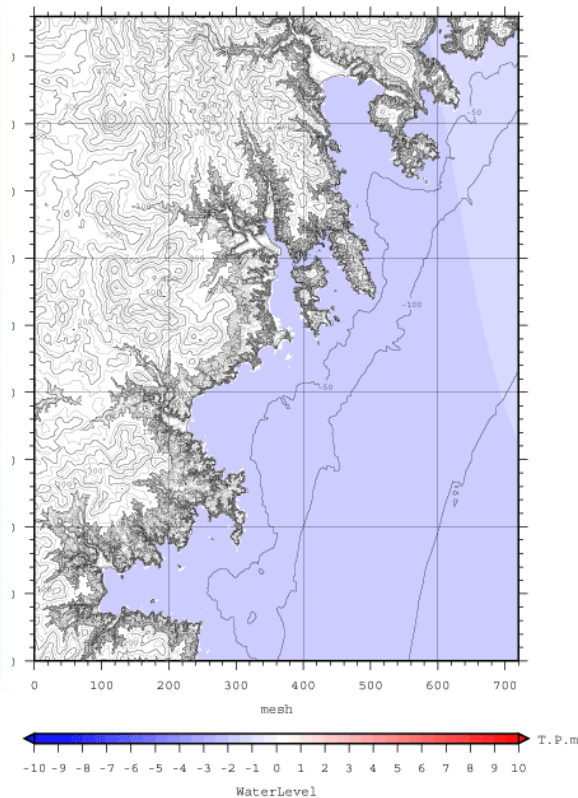
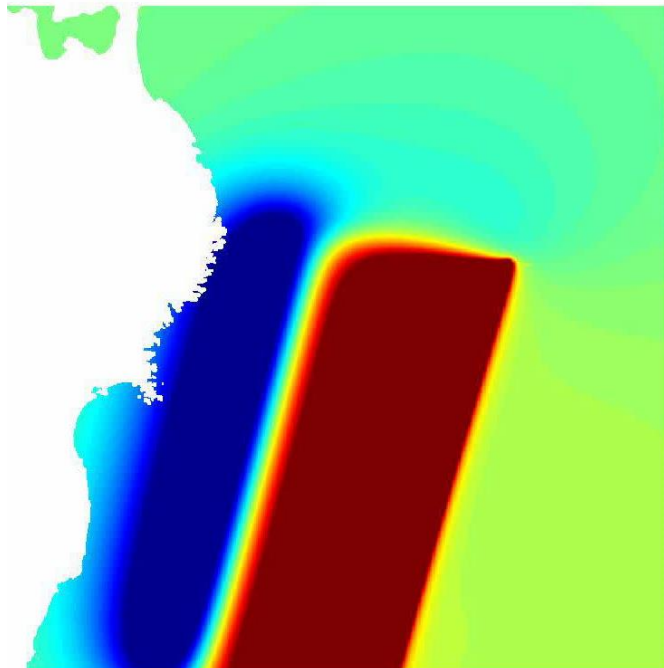
波浪・潮流



具体例：津波災害の評価

000 [min] : DPRI/Kyoto University

WaterLevel [Grid size is 50m]. time=00.00.00.



人的災害をどのように
減らすのか？



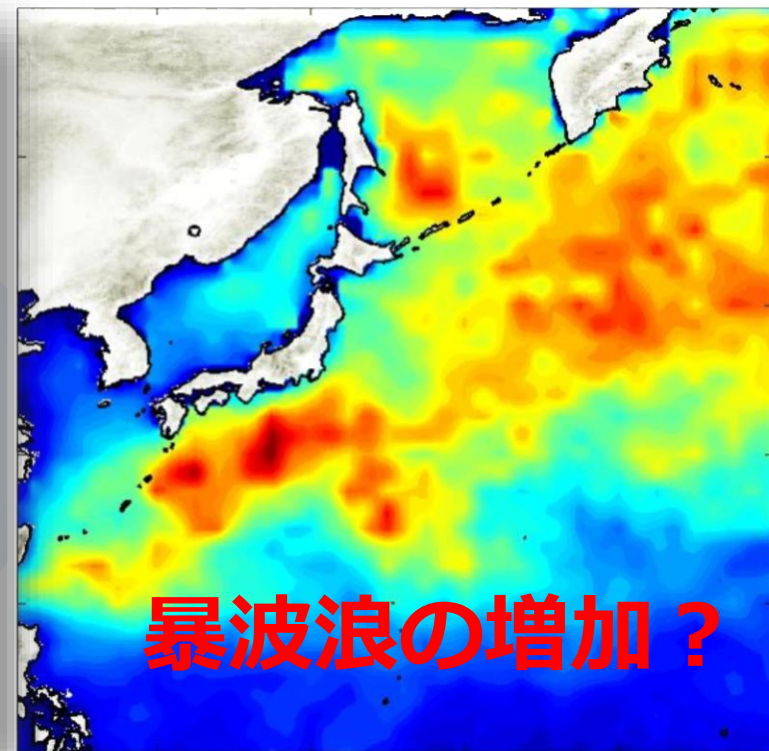
地球温暖化に伴う 沿岸災害の将来変化

災害の激化
砂浜の喪失？



波浪

国土の喪失



暴波浪の増加？



5 10 15 20

人規模の氾濫



研究室の特色・理念・方針

- 理工系では数少ない**海に関する研究室**です。
 - 津波，高潮，高波に関する防災・減災に関する研究を行っています。
- 工学および地球物理的関心・手法**を基本に，世界をリードする基礎・応用研究を行っています。
- 学生の皆さんが心地よく研究できるような，研究環境を提供することを心掛けています。
- 年に1回，国際会議で研究発表できるクオリティを求めています。

www.coast.dpri.kyoto-u.ac.jp
lab@oceanwave.jp
E-206D (学生部屋)

海の研究をしたい人
一度、研究室を覗いてください

写真と研究はあまり関係ありません。



場所：E-201D～E-210D

京都大学宇治キャンパス建物配置図

